

8作目 出版の目的

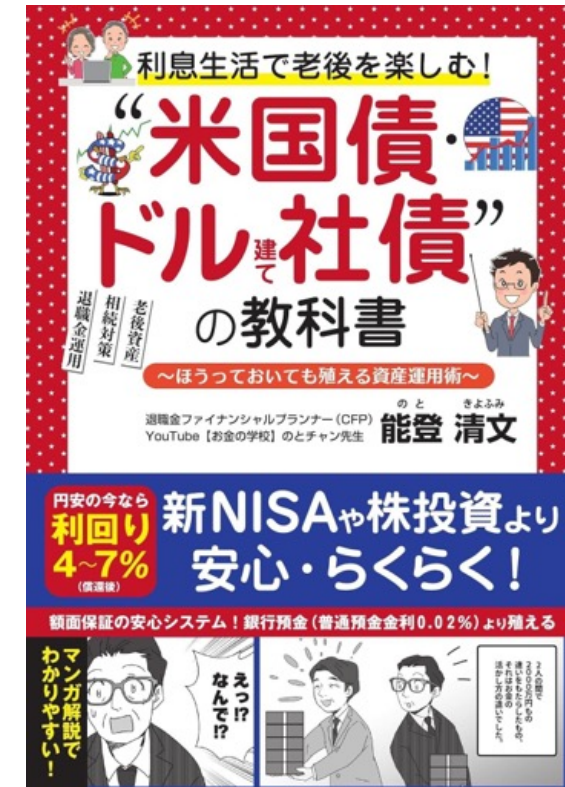
「お金は愛。お金はありがとうの形」

「利息生活でお金を使って楽しみましょう」

「感謝溢れる世の中をつくりましょう」

3つのゆとりを持っていたきたい

- ① **心のゆとり**
- ② **お財布のゆとり**
- ③ **時間のゆとり**



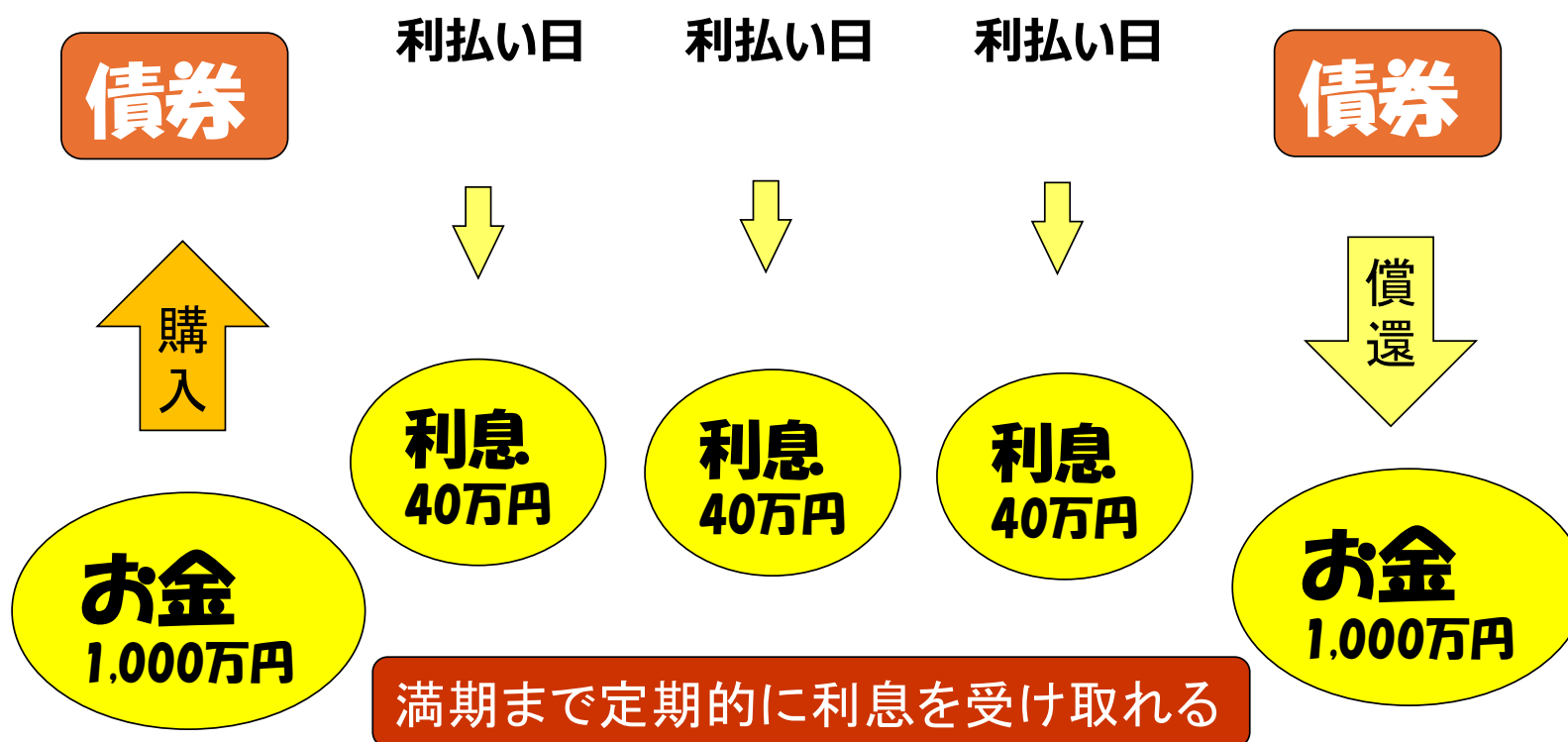
QUALITY LIFE 
豊かな心、豊かな人生を

どちらの国の国債を買いますか？

	格付け	10年金利	人口
A国	AA	4.0%	増加
B国	A	0.8%	減少

債券の利払いイメージ

【例】単価100 利率4.0%(利払い年1回) 1,000万円



毎年、利息が入ってきたら何に使いたいですか？

○海外旅行？どここの国に何をしに行きたいですか？

○日本の温泉？京都？北海道？沖縄？富士山？

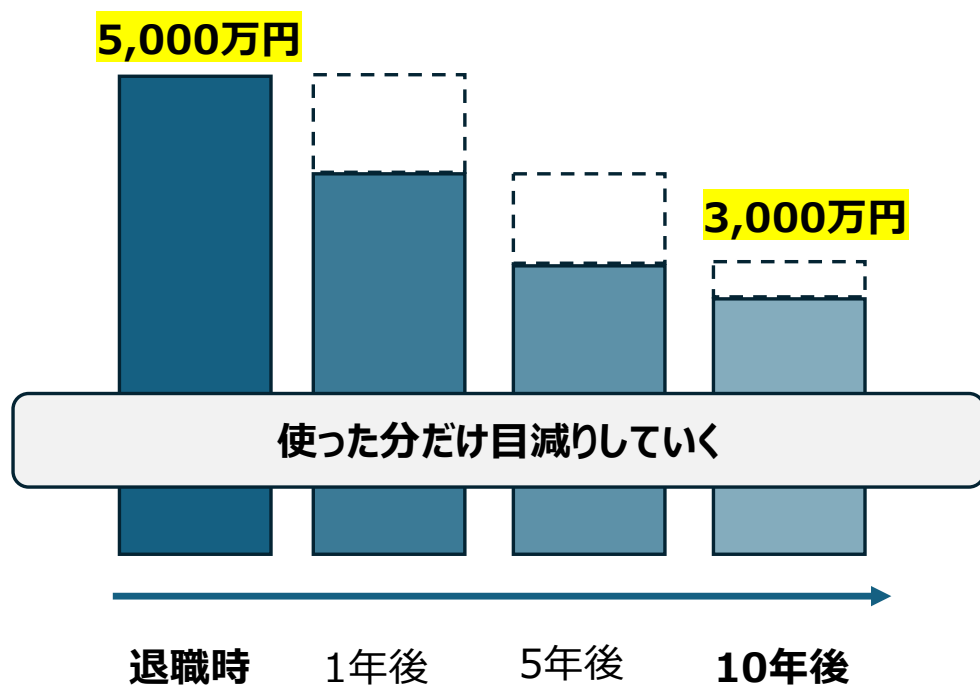
○趣味？ゴルフ？美味しい食事？神戸牛？近江牛？

○リフォーム？家具？お庭？

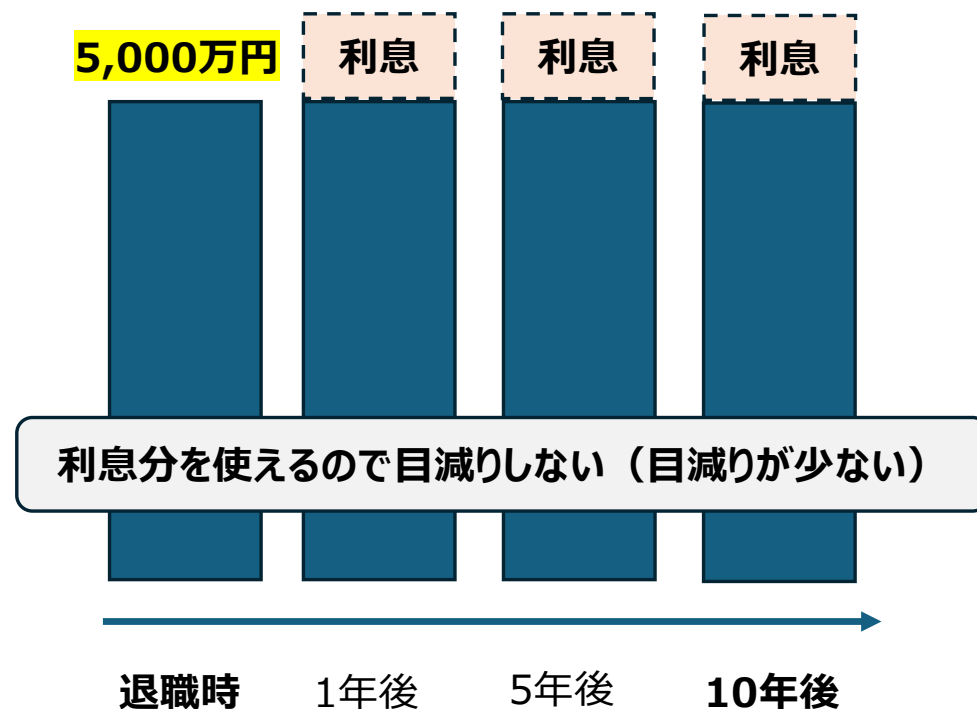
【紙があったら書き出してみてください！】

貯金と債券運用の違い

退職金5,000万円を貯金した場合



退職金5,000万円を米国社債で運用した場合

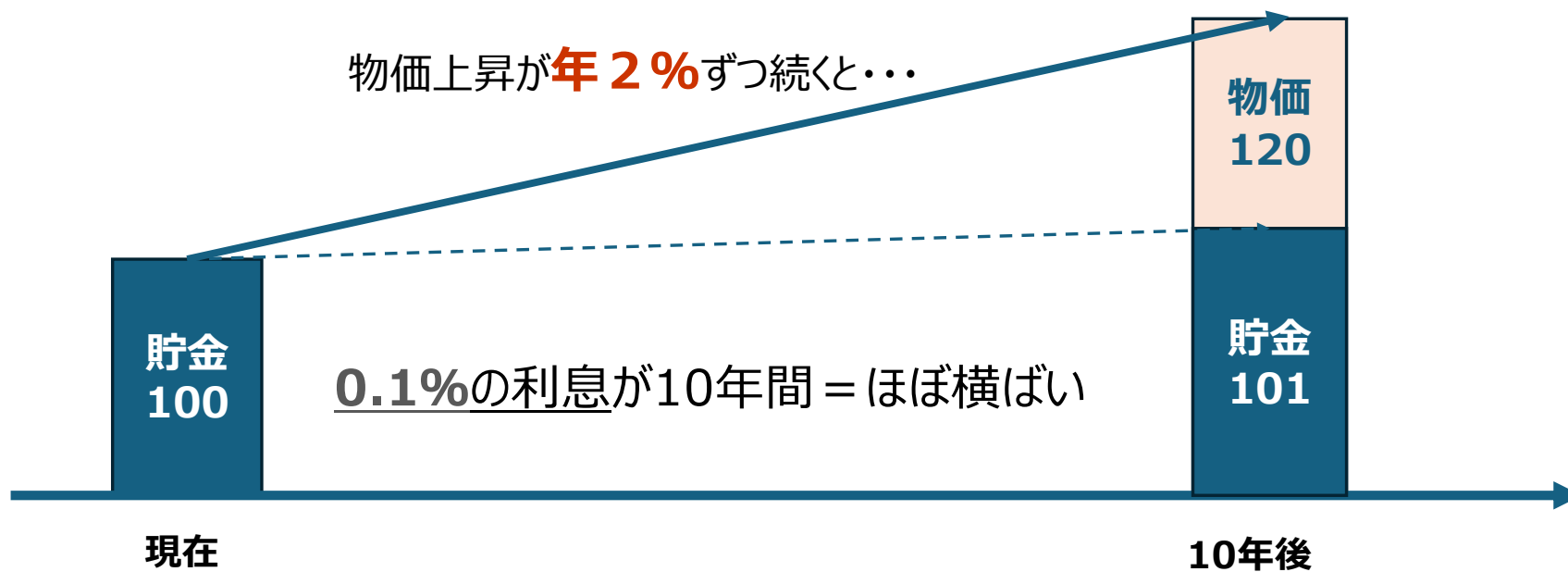


貯金と物価上昇

<前提>

普通預金利息：0.1%/年

物価上昇率：2%/年



資産の分散メリット

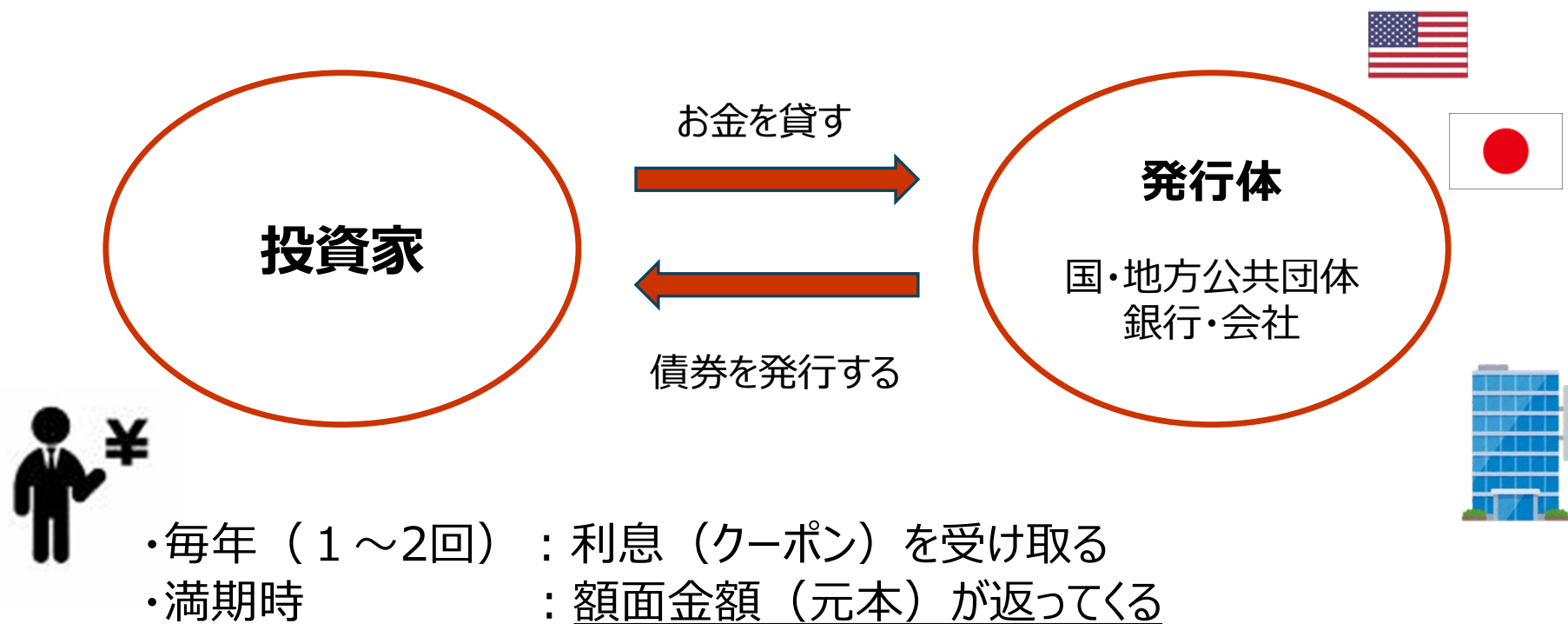
1. リスク分散効果 資産を1つの国の通貨に偏らせないこと
 2. 利息の獲得 ドル資産の生み出す利息により、資産を殖やせること
 3. 円安リスク回避 為替差益を狙えること
-
-

国債と社債

国債： **国**が発行した債券 （例：米国発行の国債 = 米国債） 

社債： **銀行や会社**などが発行した債券 （例：A社発行の社債 = A社債） 

債券とは



債券とは

■ 債券の格付け・リスク・クーポン利率の関係

格付け	リスク	クーポン利率
高い（例：Aaa）	小さい	低い
低い（例：C）	大きい	高い

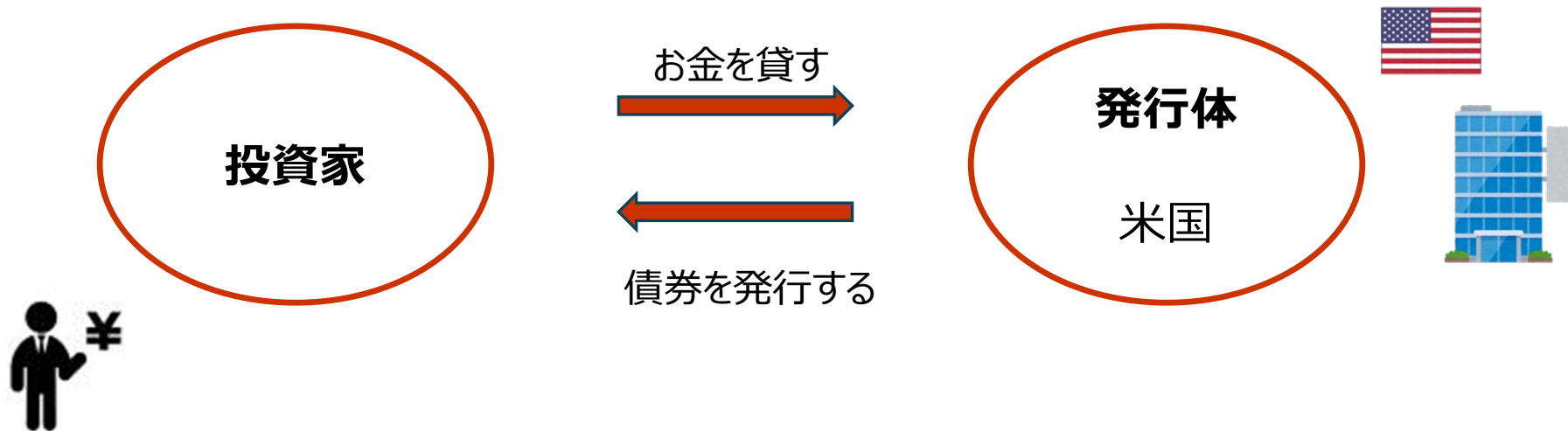
利息とリスクは比例する

信用度の高い発行体は破綻するリスクが小さいため利率が低くなり（安心して買う人が多い）

信用度が低い発行体は破綻するリスクが大きいため利率は高くなる（利率を上げないと買ってもらえない）

米国債とは

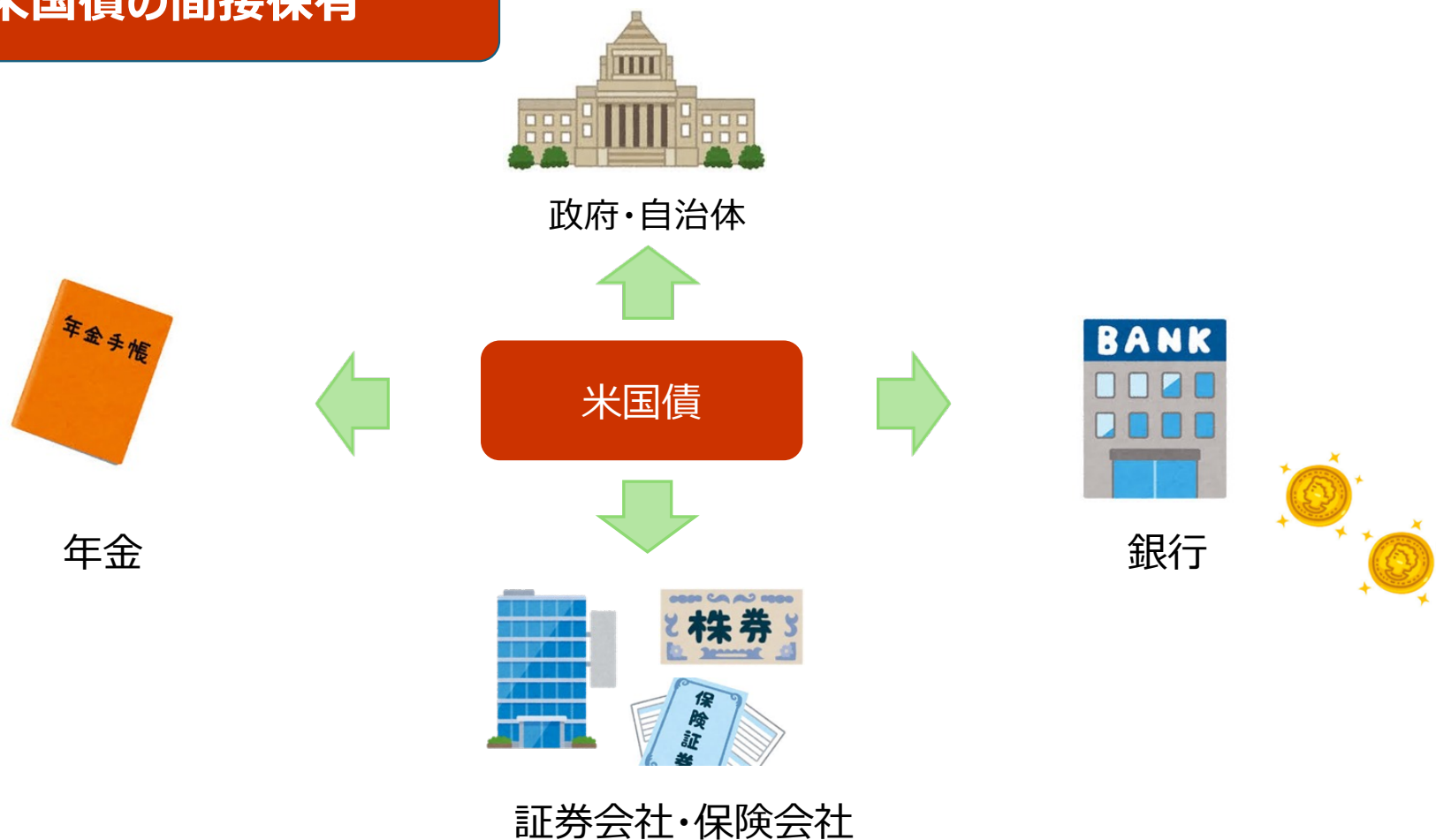
米国債とは、米国（アメリカ合衆国政府）が発行している債券



- ・利息を年2回受け取る

- ・満期が来たら額面金額（元本：100%）が返ってくる

米国債の間接保有



米国債保有国ランキング

(2022年2月)

単位：10億ドル

	国名	保有額
1	日本	1,306.3
2	中国	1,054.8
3	英国	625.2
4	アイルランド	314.8
5	ルクセンブルク	314
6	スイス	281.7
7	ケイマン諸島	277.4
8	ベルギー	258.4
9	台湾	248.5
10	ブラジル	241.2

出典：米財務省 2月国際資本収支統計

米国債が低リスクな理由

1. 安全性が高い

- ・元本保証されていて安全性が高く、いざという時にすぐ売却が可能
- ・世界一の経済大国が発行しており、世界一流通している金融商品

2. 圧倒的なコスト安

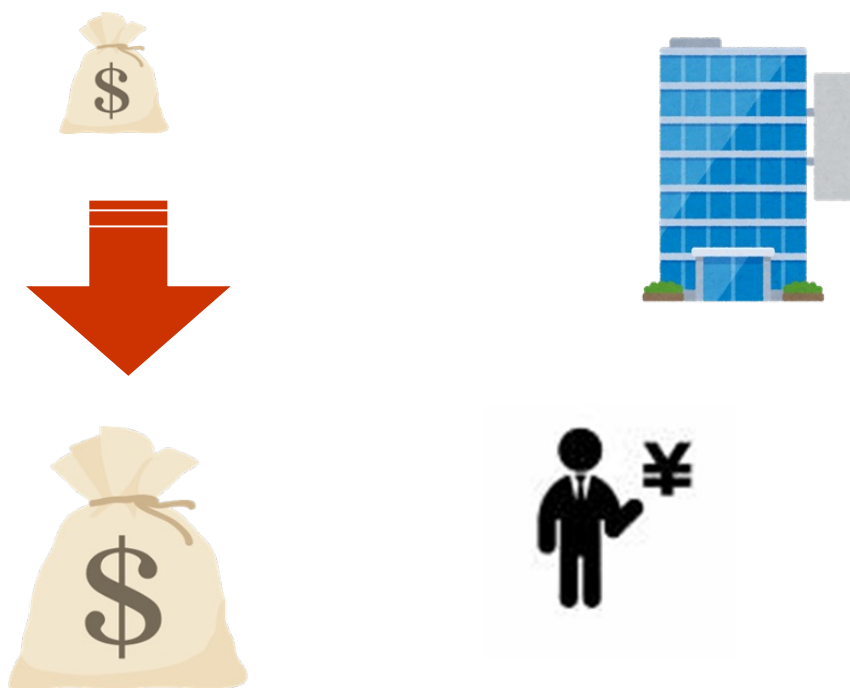
- ・購入対価に取引手数料に該当するコストが含まれており取引手数料がかからない
- ・保有期間中の管理手数料がかからない

3. 保護預かり

- ・証券会社で「保護預かり」として別枠で管理されることとなり、証券会社が倒産しても保護される

利付債とゼロクーポン債

ゼロクーポン債の運用イメージ



利付債の運用イメージ



米国債3つのリスク

1. 為替リスク

- ・ドル円の為替は変動しているため、円換算した時の資産額が上下するリスクがある。
⇒売却時に購入時より円高となっていた場合は、円換算した時にマイナスになる。

2. 途中売却の際の損失リスク

- ・途中売却時は、市場価格の変動の影響を受け、損失となるリスクがある。
⇒額面 \$ 100の米国債を \$ 60で購入。1年後に売却した時は \$ 55に価格が下がっていると \$ 5の損失が発生する。

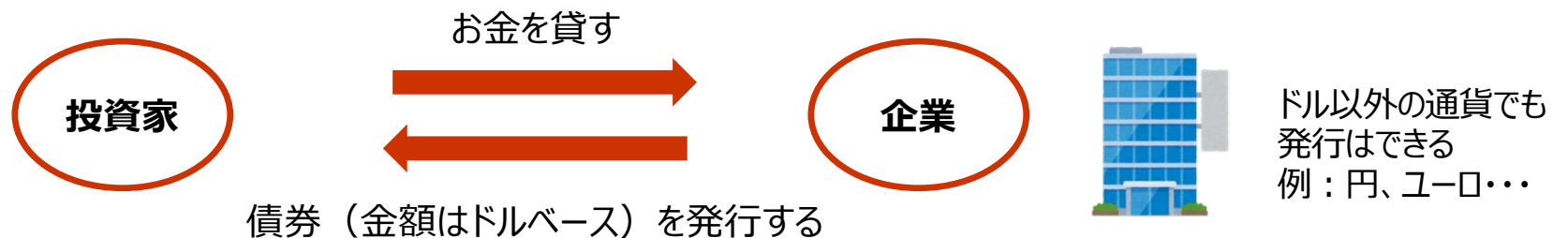
3. 米国債の破綻リスク

- ・発行体のアメリカ合衆国が財政破綻した場合、米国債がデフォルトするリスク

ドル建て社債とは

ドル建て社債

- ・ドル建てで発行された社債
- ・企業が資金調達のために「債券」を発行し、投資家からお金を借りる。
- ・決められた利息が支払われ、期日が来れば、額面金額が返金される。



株式と社債

株式

- ・発行している会社への**出資**
- ・株価上昇によって得られる利益(キャピタルゲイン) が期待できる一方、株価が下落すれば損をする**リスク**がある ⇒元本保証はない
- ・配当金による利益 (インカムゲイン) はあるが業績や会社方針により一定ではない
- ・発行体の破綻 (デフォルト) リスクがある

社債

- ・発行している会社への**貸付金**
- ・満期までの決まった利息 (クーポン) を得られる
- ・満期が来れば、額面金額が返済される
- ・発行体の破綻 (デフォルト) リスクがある ⇒ 国債より高利回り

債券・株の返済順位

普通社債

劣後債

永久劣後債

AT1債

株など

発行体が破綻した場合の、返済順位は普通社債が最も高い

ドル建て社債のメリット・デメリット（リスク）

メリット

- ・預貯金や米国債に比べて利回りが高く、それが購入時に確定する。
- ・満期償還時には額面100%で償還される。
- ・保有している方が万一の場合にも、資産として相続できる。

デメリット

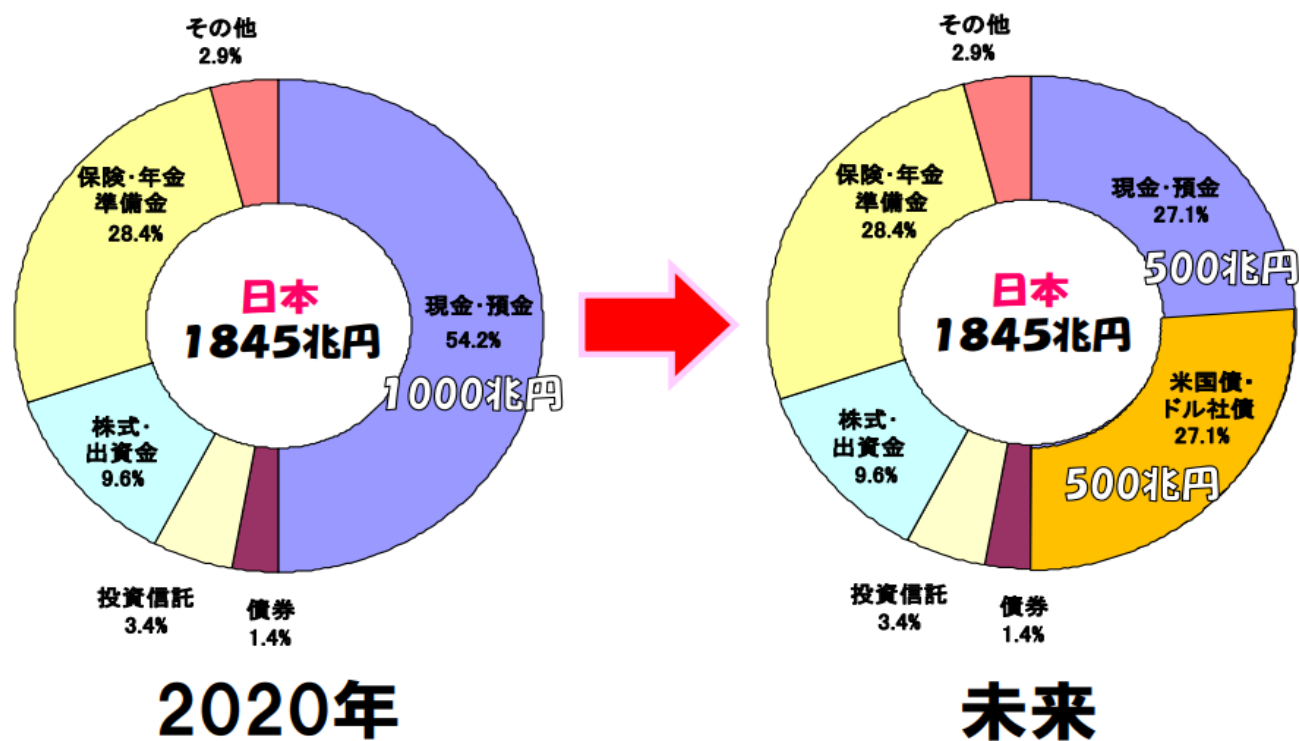
- ・中途売却における価格リスク
- ・為替リスク
- ・発行体の倒産リスク
- ・**売買単位が大きい**

ドル建て社債への投資方法 –4つのポイント–

1. 発行体の格付け「A」以上
 2. 世界トップクラスの金融機関（主に保険会社）
 3. 満期までの期間10年以内
 4. 利回り（米国債の利回りより、0.5%以上高い）
-
-

日本の個人資産の理想の未来

【日本】個人金融資産の内訳





(筆文字アーティスト 吉川真実さん(まさみん)書